

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

001 本部

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	32,806,076	35,147,475	△ 2,341,399
未収金	7,416,544	8,800,004	△ 1,383,460
仮払金	145,216	0	145,216
前払金	166,540	166,540	0
流動資産合計	40,534,376	44,114,019	△ 3,579,643
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
什器備品	10	10	0
電話加入権	147,784	147,784	0
その他固定資産合計	147,794	147,794	0
固定資産合計	147,794	147,794	0
資産合計	40,682,170	44,261,813	△ 3,579,643
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,927,312	8,820,081	△ 1,892,769
前受金	0	110,963	△ 110,963
預り金	190,645	143,379	47,266
賞与引当金	0	0	0
流動負債合計	7,117,957	9,074,423	△ 1,956,466
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	7,117,957	9,074,423	△ 1,956,466
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	33,564,213	35,187,390	△ 1,623,177
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	33,564,213	35,187,390	△ 1,623,177
負債及び正味財産合計	40,682,170	44,261,813	△ 3,579,643

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	126,585,548	136,227,332	△ 9,641,784
受取配分金	105,820,130	112,611,239	△ 6,791,109
受取材料費等	4,921,035	6,724,408	△ 1,803,373
受取事務費	15,844,383	16,891,685	△ 1,047,302
労働者派遣事業等受託収益	1,027,070	1,758,050	△ 730,980
労働者派遣事業等受託収益	1,027,070	1,758,050	△ 730,980
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
受取会費	807,000	830,000	△ 23,000
正会員受取会費	807,000	830,000	△ 23,000
受取補助金等	18,000,000	18,678,000	△ 678,000
受取連合交付金	9,000,000	9,339,000	△ 339,000
受取市補助金	9,000,000	9,339,000	△ 339,000
雑収益	147	172	△ 25
受取利息	147	172	△ 25
雑収益	0	0	0
経常収益計	146,419,765	157,493,554	△ 11,073,789
(2) 経常費用			
事業費	143,267,764	150,053,199	△ 6,785,435
支払配分金	105,820,130	112,611,239	△ 6,791,109
支払材料費等	1,779,234	1,336,497	442,737
給料手当	16,196,641	12,610,463	3,586,178
法定福利費	3,548,744	3,662,610	△ 113,866
退職給付費用	1,038,933	2,698,965	△ 1,660,032
福利厚生費	40,458	40,458	0
会議費	5,470	3,844	1,626
通信運搬費	439,762	419,167	20,595
減価償却費	0	0	0
旅費交通費	19,200	71,720	△ 52,520
什器備品費	0	39,600	△ 39,600
消耗品費	677,882	828,510	△ 150,628
修繕費	245,648	165,151	80,497
印刷製本費	528,060	125,510	402,550
光熱水料費	356,158	321,675	34,483
賃借料	1,082,655	1,078,980	3,675
保険料	960,708	932,238	28,470
諸謝金	6,050,970	9,565,112	△ 3,514,142
租税公課	1,841,350	1,429,300	412,050
委託費	2,517,029	1,949,737	567,292
支払手数料	60,241	59,450	791
雑費	58,491	102,973	△ 44,482
管理費	4,775,178	4,876,055	△ 100,877
役員報酬	504,000	543,000	△ 39,000
給料手当	2,420,541	2,194,780	225,761
法定福利費	368,741	341,906	26,835
退職給付費用	115,437	296,315	△ 180,878
福利厚生費	4,495	4,495	0
会議費	85,800	115,242	△ 29,442
通信運搬費	24,483	26,609	△ 2,126
旅費交通費	19,400	23,800	△ 4,400

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
消耗品費	43,790	48,323	△ 4,533
印刷製本費	120,625	152,680	△ 32,055
光熱水料費	39,557	35,733	3,824
賃借料	515,776	562,548	△ 46,772
保険料	114,282	114,282	0
租税公課	23,100	23,100	0
支払負担金	139,000	149,000	△ 10,000
委託費	229,171	222,802	6,369
支払手数料	1,980	1,980	0
雑費	5,000	19,460	△ 14,460
経常費用計	148,042,942	154,929,254	△ 6,886,312
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,623,177	2,564,300	△ 4,187,477
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,623,177	2,564,300	△ 4,187,477
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,623,177	2,564,300	△ 4,187,477
一般正味財産期首残高	35,187,390	32,623,090	2,564,300
一般正味財産期末残高	33,564,213	35,187,390	△ 1,623,177
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	33,564,213	35,187,390	△ 1,623,177

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	118,663,361	7,922,187	126,585,548
受取配分金	105,820,130	0	105,820,130
受取材料費等	4,921,035	0	4,921,035
受取事務費	7,922,196	7,922,187	15,844,383
労働者派遣事業等受託収益	1,027,070	0	1,027,070
労働者派遣事業等受託収益	1,027,070	0	1,027,070
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
受取会費	403,500	403,500	807,000
正会員受取会費	403,500	403,500	807,000
受取補助金等	18,000,000	0	18,000,000
受取連合交付金	9,000,000	0	9,000,000
受取市補助金	9,000,000	0	9,000,000
雑収益	135	12	147
受取利息	135	12	147
雑収益	0	0	0
経常収益計	138,094,066	8,325,699	146,419,765
(2) 経常費用			
事業費	143,267,764	0	143,267,764
支払配分金	105,820,130	0	105,820,130
支払材料費等	1,779,234	0	1,779,234
給料手当	16,196,641	0	16,196,641
法定福利費	3,548,744	0	3,548,744
退職給付費用	1,038,933	0	1,038,933
福利厚生費	40,458	0	40,458
会議費	5,470	0	5,470
通信運搬費	439,762	0	439,762
減価償却費	0	0	0
旅費交通費	19,200	0	19,200
消耗品費	677,882	0	677,882
修繕費	245,648	0	245,648
印刷製本費	528,060	0	528,060
光熱水料費	356,158	0	356,158
賃借料	1,082,655	0	1,082,655
保険料	960,708	0	960,708
諸謝金	6,050,970	0	6,050,970
租税公課	1,841,350	0	1,841,350
委託費	2,517,029	0	2,517,029
支払手数料	60,241	0	60,241
雑費	58,491	0	58,491
管理費	0	4,775,178	4,775,178
役員報酬	0	504,000	504,000

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		
給料手当	0	2,420,541	2,420,541
法定福利費	0	368,741	368,741
退職給付費用	0	115,437	115,437
福利厚生費	0	4,495	4,495
会議費	0	85,800	85,800
通信運搬費	0	24,483	24,483
旅費交通費	0	19,400	19,400
消耗品費	0	43,790	43,790
印刷製本費	0	120,625	120,625
光熱水料費	0	39,557	39,557
賃借料	0	515,776	515,776
租税公課	0	23,100	23,100
支払負担金	0	139,000	139,000
委託費	0	229,171	229,171
支払手数料	0	1,980	1,980
雑費	0	5,000	5,000
経常費用計	143,267,764	4,775,178	148,042,942
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,173,698	3,550,521	△ 1,623,177
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,173,698	3,550,521	△ 1,623,177
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,173,698	3,550,521	△ 1,623,177
一般正味財産期首残高	28,232,239	6,955,151	35,187,390
一般正味財産期末残高	23,058,541	10,505,672	33,564,213
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	23,058,541	10,505,672	33,564,213

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券及び投資有価証券は、移動平均法による原価基準を採用している。・・・該当無し。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当無し。

(4) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産は、定額法による減価償却を実施している。

(5) 引当金の計上基準

①退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上している。

なお、退職給付債務は、職員退職金支給要綱に基づいて計算している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(7) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

該当無し。

(8) 税効果会計の適用について

該当無し。

(9) 減損損失関係

該当無し。

3. 会計方針の変更

該当無し。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当無し。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当無し。

6. 担保に供している資産

該当無し。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,724,025	3,724,015	10
合 計	3,724,025	3,724,015	10

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	7,416,544	0	7,416,544
合 計	7,416,544	0	7,416,544

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当無し。
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当無し。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 記載区分
補助金 高年齢者就業機会確保 事業費等補助金	厚生 労働省	0	9,000,000	9,000,000	0	—
補助金 高年齢者就業機会確保 事業費等補助金	大船渡市	0	9,000,000	9,000,000	0	—
合 計		0	18,000,000	18,000,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当無し。
13. 関連当事者との取引の内容
該当無し。
14. 重要な後発事象
該当無し。

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細
該当無し。
2. 引当金の明細
該当無し。

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額		
(流動資産)	普通預金	岩手銀行 大船渡支店	運転資金として 2,423,700		
		大船渡市農協大船渡支店	運転資金として 29,068,875		
		岩手銀行 盛支店	運転資金として 0		
		岩手銀行 大船渡支店	運転資金として 1,313,501		
	未収金	受託事業収入	発注者に対する配分金・事務費・材料費等の未収額 7,343,671		
		3月分拠点手数料	労働者派遣事業受託未収額 72,873		
	仮払金	業務委託保証料	業務委託保証料 145,216		
前払金	保険料等	役員賠償責任・個人情報漏えい 111,540			
	退職給付費用	職員の特定退職金共済掛け金 55,000			
流動資産合計			40,534,376		
(固定資産) 特定資産 その他の 固定資産	什器備品	ドラコンチップパー	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		ストロングマルチカッター	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		ミニ耕運機ポチ	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		物置 (ふれあい農園)	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		乗用モア	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		発電機	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		物置 (仮設事務所)	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		スーパーハウス	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		小通 (破砕場) 物置	公益目的保有財産であり、公1事業で使用 1		
		エアコン	管理運営で使用 1		
		電話加入権	電話加入権 2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業、管理事業で使用している共用資産である (うち公益目的保有財産 80% 118,227円) 147,784	
		固定資産合計			147,794
		資産合計			40,682,170
	(流動負債)	未払金	支払配分金	就業会員に対する未払い配分金 6,116,649	
支払材料費等			購入業者への未払い材料費等 121,129		
給与・賃金			職員給与・臨時賃金・ 457,247		
賃借料 ほか			パソコンリース料 ほか 232,287		
預り金		社会保険料等	職員からの社会保険等預り金 190,645		
		流動負債合計			7,117,957
(固定負債) 特定負債					
負債合計			7,117,957		
正味財産合計			33,564,213		

監査報告書

令和4年5月12日

公益社団法人大船渡市シルバー人材センター
理事長 石山宣昭様

監事

松田英治 

私、監事は、公益社団法人大船渡市シルバー人材センターに係る令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私、監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

